

様式第2号

【記入例】資力に関する申出書

(宛先) 秋田市長

世帯主の氏名を記入

私、○○○○は、令和5年7月7日からの大雨にかかる災害のため、住家が半壊しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いいたします。

※注意 あくまで一例を示しておりますので、個別の事情をご記入ください。

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

例1 収入は年金のみで生活費だけでなくなり、余裕がない。
そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

例2 生活費や○○ローンの支払などで余裕がない。
そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

例3 施設に入所している母、息子の大学の学費と生活費の仕送りがある。
そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

例4 大雨被害で店舗を閉鎖し、収入が全くない状況である。
そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

申込日を記入

令和○○年○○月○○日

申出者

被害を受けた住宅の所在地

秋田市○○○○ △-△

現住所

秋田市○○○○ △-△

世帯主の氏名を記入

氏名 ○○○○